



社会福祉法人水鏡会

代表者名：理事長 久保田 幸造

業種：社会福祉施設

所在地：三戸郡南部町

労働者数：132名（男性25名、女性107名）

1 企業概要

ピンクの建物が目印で、介護老人保健施設孔明荘をはじめ、デイケアセンターたのしい家、居宅介護支援事業所きぼう、グループホームひだまりの里、事業所内保育施設である託児所ひまわりを運営しています。

2 くるみん認定取得を目指したきっかけ

家庭と仕事の両立を目指し、すべての職員に対して働きやすい職場環境を作りたいと思っており、くるみんを取得することで職場内だけでなく外部にも育児や子育てに力を入れている企業だとPRできればいいなと思ったのがきっかけです。

3 計画に掲げた目標

（計画期間 平成30年4月1日～令和2年3月31日）

- ①女性職員だけでなく男性職員にも育児休業等の取得を促すために産前産後休業や育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除などの諸制度について改めて社内への周知を図る。
- ②年次有給休暇の取得促進と効率的な取得について半日有給休暇制度の導入、施行に伴い内容の周知を図る。

4 主な取組内容・取組効果

主な取組内容

- 案内資料「産休・育休を取得する方へ」を作成し、該当者に育休中の諸制度を説明。
- 育児休業等に関する資料やポスターの掲示。
- 半日有給制度を導入し、連絡会議や社内イントラネットを活用して周知。

子育て支援に力を入れた効果

女性職員の場合、各部署では出産をしたら産休とともに育休を取得するという認識であるため、育休取得状況は100%となっています。また、職員の子どもを対象とした託児所の併設や半日有給制度の導入により、ライフスタイルにあった制度の利用や休暇の取得ができるようになりました。

育児休業等の取得状況

- ・男性労働者1名が子の看護休暇を取得
- ・計画期間中に女性労働者5名が出産、6名が育児休業取得（取得率120%）

看護休暇を取得した男性労働者の声

子の看護休暇制度を知り、1日でも有給の代わりになるのは助かると思いました。この制度を知らない労働者も多く、周知を図る必要があると思いました。

5 法人代表からのメッセージ

働く人たちの原動力は家庭で作られる。このような考えから、家庭での子育て支援等に力を入れていく必要があると考え、その一環としてくるみん認定取得を目指しました。

認定を受け、さらに子育てしやすい、そして働きやすい企業を目指し、いろいろなことに取り組んでいければと思います。